

2018年10月21日

当院で経カテーテル大動脈弁植え込み術の 治療を受けられた患者さんへ

当院で行っている臨床研究についてのお知らせとお願い

課題名：

経カテーテル大動脈弁植え込み術（TAVI）の麻酔管理における循環変動予測因子に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、大動脈弁狭窄症の患者さんに対し、経カテーテル大動脈弁植え込み術（TAVI）を行っています。この手術の際には、血圧や脈拍や心臓の内圧が大きく変化することがあります。当科では、周術期安全性をさらに向上させる目的で、TAVIの治療を受けた患者さんを対象に、これらの原因を解析する臨床研究を実施しています。この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2013年10月から、2018年11月までの間に、大動脈弁狭窄症に対しTAVIを受けた方。

◆研究に使用されるカルテ情報◆

年齢、性別、身長・体重、術前検査結果情報、術前リスク評価結果、麻酔方法、使用した人工弁の種類とサイズ、術中循環モニタリング値（血圧等各種圧、心拍数、心電図、強心薬使用量など循環に関する数値データ）、術後心機能評価結果（心エコーなど）

* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さん個人が特定されるような情報は一切利用しません。

* この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。

* この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

*カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合であっても、すでに論文などで公表が行われている場合は対応することができません。あしからずご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

麻酔科 研究責任者 豊田 浩作

E-mail： kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）（★を@に変換）

して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明